

事業シート(令和4年度決算)

事業名	31300 養護老人ホーム委託事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	老人福祉費		根拠計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 身体、精神、環境上及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難となった高齢者を保護施設(養護老人ホーム等)に措置し、安定した日常生活を送れるようにする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会に入所措置等の要否の判定を依頼する。 入所措置判定者を養護老人ホーム等に入所委託する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	148,918	146,378	158,940	158,820	151,528	5,150	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(負担金(老人保護費)等)	25,700	26,062	28,800	28,800	26,770	708	
一般財源	123,218	120,316	130,140	130,020	124,758	4,442	
個票枝番	主な事業内容						
	老人福祉施設への委託	148,473	145,950	158,000	157,896	151,160	5,210

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
169,540	169,540	169,540	10,600
29,389	29,300	29,300	500
140,151	140,240	140,240	10,100
査定額	説明		
168,600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 居宅において養護を受けることが困難となった高齢者で入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会において、入所措置等の要否の判定を13件依頼 入所措置の判定者を養護老人ホームに11名入所委託 延べ入所者数 645人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 独居高齢者・要介護者等への地域福祉体制を整える施策として、有効に機能している。 生活環境の変化や高齢者福祉サービス、在宅及び介護施設サービスの利用等により、在宅で自立した生活を継続できるようになったため、養護施設への入所のニーズは、減少傾向にある。 養護施設から特別養護老人ホームへの契約入所に切り替えの検討を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 居宅において養護を受けることが困難となった措置が必要な高齢者を把握し、老人ホーム入所判定委員会の結果により入所措置を実施する。 入所者が高齢化し、要介護(支援)者が増加しているため、高山八寿会と連携しながら養護施設で対応できない入所者については特別養護老人ホームへの入所に切り替えを行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 居宅において養護を受けることが困難となった高齢者で入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会において、入所措置等の要否の判定を10件依頼 入所措置の判定者を養護老人ホームに10名入所委託 延べ入所者数 668人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 独居高齢者・要介護者等への地域福祉体制を整える施策として、有効に機能している。 生活環境の変化や高齢者福祉サービス、在宅及び介護施設サービスの利用等により、在宅で自立した生活を継続できるようになったため、養護施設への入所のニーズは、減少傾向にある。 養護施設から特別養護老人ホームへの契約入所切り替えを行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 居宅において養護を受けることが困難となった措置が必要な高齢者を把握し、老人ホーム入所判定委員会の結果により入所措置を実施する。 介護度が重くなり養護施設での対応が困難な入所者について、特別養護老人ホームへの入所に切り替えるなどの検討を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	31305 高齢者在宅生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画	老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	3	老人福祉費					
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な高齢者に対し、日常生活に関する支援を行うことで、在宅での生活を継続することができるようにする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な高齢者に対し、介護保険サービス以外の日常生活の援助を行う。 ・簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 ・指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導・支援を実施 ・認知症高齢者等が事故を起こした場合の賠償金を補償する保険に対する助成 ・高齢者世帯の屋根の雪下ろし費用等の助成 ・難聴高齢者補聴器購入費用の助成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3		R4				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	9,994	9,800	6,116	6,286	3,347	△ 6,453	
特定財源							
国費 (高齢者在宅福祉事業費 1/2)					85	85	
県費 (高齢者在宅福祉事業費 3/4)	750	430	750	750	557	127	
その他(軽度生活援助事業雑入、高齢者短期宿泊事業雑入)	140	203	130	130	91	△ 112	
一般財源	9,104	9,167	5,236	5,406	2,614	△ 6,553	
個票枝番	主な事業内容						
	軽度生活援助	1,552	1,191	900	900	542	△ 649
	低所得者サービス利用負担軽減	1,000	574	1,000	1,000	743	169
	生活管理短期宿泊	503	899	400	400	396	△ 503
	認知症高齢者等個人賠償責任保険料	243	124	211	211	124	0
◎ 1	高齢者世帯の雪下ろし等に対する助成	5,956	6,340	3,000	3,000	529	△ 5,811
◎ 2	認知症伴走型支援事業				170	170	170
	難聴高齢者の補聴器購入費用の助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
10,307	8,494	8,694	2,578
1,575	975	975	225
251	150	150	20
8,481	7,369	7,569	2,333
査定額	説明		
1,300			
1,300			
480			
227			
3,500			
1,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・軽度生活援助:簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 68人 ・低所得者サービス利用軽減:社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担の一部を助成 31人 ・認知症高齢者等個人賠償責任保険料の助成 95人 ・高齢者等屋根雪下ろし等助成 助成決定196世帯、利用132世帯 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
評価等	・支援が必要な高齢者が安心して在宅で生活できるよう、ニーズに応じた事業の実施が必要である。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進展に伴い、高齢者世帯や独居高齢者が増加しており、在宅で安心して生活できるよう、ニーズに応じた事業に取り組む。 ・広報たかやまや高齢者福祉に関する事業等をまとめた冊子「高山市の高齢者福祉」等を活用し、市民への制度周知及び利用促進を図る。 ・終活支援について、令和4年度から設置する成年後見支援センター委託業務に含み、連携して取り組む。 ・買い物支援について、現状を整理し必要な支援について検討する。 	

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・軽度生活援助:簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 74人 ・低所得者サービス利用軽減:社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担の一部を助成 31人 ・認知症高齢者等個人賠償責任保険料の助成 110人 ・高齢者等屋根雪下ろし等助成 助成決定255世帯、利用13世帯 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定
評価等	・支援が必要な高齢者が安心して在宅で生活できるよう、ニーズに応じた事業の実施が必要である。	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進展に伴い、高齢者世帯や独居高齢者が増加しており、在宅で安心して生活できるよう、ニーズに応じた事業に取り組む。 ・広報たかやまや高齢者福祉に関する事業等をまとめた冊子「高山市の高齢者福祉」等を活用し、市民への制度周知及び利用促進を図る。 	

担当課 予算要求 ポイント	・難聴高齢者の補聴器購入費用の助成に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・難聴高齢者の補聴器購入費用の助成に必要な経費を計上

主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	31305 高齢者在宅生活支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	1 高齢者世帯の雪下ろし等に対する助成		<input checked="" type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	社会福祉費	内線	2953	
		<input type="checkbox"/>		目		3	老人福祉費	作成年月	R5.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	雪下ろし及び排雪が困難である高齢者世帯等に対し、雪下ろし等にかかる経費の一部を助成することにより、冬期における安全で安心な在宅生活を支援する。	概要	・ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯のうち、雪下ろし等が困難な世帯に対して除排雪等の経費を助成する。
----	---	----	--

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	4,000
	繰越	
	補正等	1,956
	最終	5,956
決算額		6,340
対前年度増減額(決算)		5,520

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	・雪下ろし経費の助成	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	3,000
	繰越	
	補正等	
	最終	3,000
決算額		529
対前年度増減額(決算)		△ 5,811

R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,500
主な経費	・雪下ろし等経費の助成	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績] 助成決定 196世帯 助成利用 132世帯	
[評価等] 屋根雪下ろしにかかる経費の一部を助成することにより、冬期における安全で安心な在宅生活を支援することができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 親族や近隣住民の支援が受けられない高齢者世帯等の屋根の雪下ろしにかかる経費を助成する。 ・対象世帯:65歳以上又は高齢者のみの世帯 市民税年額150千円超は対象外 ・補助率・限度額 市民税非課税世帯 3/3 120千円 市民税年額30千円以下 2/3 80千円 市民税年額30千円超~150千円未満 1/3 40千円	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績] 助成決定 255世帯 助成利用 13世帯	
[評価等] 屋根雪下ろし等にかかる経費の一部を助成することにより、冬期における安全で安心な在宅生活を支援することができた。 排雪のみに係る経費を助成対象に追加し、雪またじをしなければ日常生活に支障がある世帯の支援につながった。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] 親族や近隣住民の支援が受けられない高齢者世帯等の屋根の雪下ろし等にかかる経費を助成する。 ・対象世帯:65歳以上又は高齢者のみの世帯 市民税年額150千円超は対象外 ・補助率・限度額 市民税非課税世帯 3/3 120千円 市民税年額30千円以下 2/3 80千円 市民税年額30千円超~150千円未満 1/3 40千円	
[スケジュール] 10月~ 周知 11月~ 申請受付	

主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	31305 高齢者在宅生活支援事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	2 認知症伴走型支援事業		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	社会福祉費	内線	2953	
		<input type="checkbox"/>		目		3	老人福祉費	作成年月	R5.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・認知症の方とその家族等に対する相談支援体制の充実を図る。	概要	・認知症グループホーム等の地域の身近な既存資源を活用し、認知症の方とその家族に対する専門的な相談・助言等を行う伴走型の支援拠点を整備し、安心して住み慣れた地域で生活できるよう支援する。
----	-------------------------------	----	--

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	170
主な経費	・相談日の開設・相談対応に要する経費	
対前年度増減額(当初予算)		170

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	170
	繰越	
	補正等	
	最終	170
決算額		170
対前年度増減額(決算)		170

R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 170

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	認知症の本人とその家族(介護者)を対象とした相談日の開設・相談対応
[スケジュール]	1日5時間程度、年3回(7月、9月、11月予定)

事業実績、評価等	
[事業実績]	認知症相談会 年6回開催 相談人数 延べ16人
[評価等]	認知症に関する相談体制の充実が図れたとともに、専門的な知識のある相談員による有効な相談対応ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業シート(令和4年度決算)

事業名	31306 買い物支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	心地よく～暮らし人も訪れる人も心地よいまち～ いつまでも住み続けることができる環境を整備します
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	3	老人福祉費						
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、外出が困難な高齢者の買い物を支援する。	概要	・高齢者のニーズと地域の状況把握 ・買い物に困難な地域に対する買い物支援の実施
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
特定財源	国費()				2,000	2,000	2,000
	県費(買い物支援事業費 1/2)				1,000	1,000	1,000
	その他()						
一般財源					1,000	1,000	1,000
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	移動スーパーに必要な車両購入等費用の助成				2,000	2,000	2,000

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		3,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,000	2,000	2,000	2,000	
1,000	1,000	1,000	1,000	
1,000	1,000	1,000	1,000	
査定額	説明			
2,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・移動スーパーに必要な車両購入等費用の助成 1件
評価等	・助成制度を利用して新規事業者が移動スーパーを開始し、高齢者等の買い物の支援につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・移動スーパー用車両購入等費用の助成に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	31306 買い物支援事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
			<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	3		
枝番・内容	1 移動スーパーに必要な車両購入等費用の助成		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	社会福祉費	内線	2953
			<input type="checkbox"/>		目	3	老人福祉費	作成年月	R5.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・移動スーパーの実施に要する費用を助成し、買い物に不安を抱えている高齢者等が自宅付近で日常生活に必要な食料品等の買い物ができる環境を促進する。	概要	・移動スーパーの実施に必要な自動車の購入、改造及び維持修繕に要する費用の助成
----	---	----	--

[参考] R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	2,000
	最終	2,000
決算額		2,000
対前年度増減額(決算)		2,000

R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	2,000
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		2,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	移動スーパーに必要な車両購入等費用の助成 1件
[評価等]	助成制度を利用して新規事業者が移動スーパーを開始し、高齢者等の買い物の支援につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	地域の状況に応じた買い物支援について関係機関と連携して検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	移動スーパーの実施に必要な自動車の購入、改造及び維持修繕に要する費用の助成 ・助成額 補助対象経費の2/3以内の額 上限2,000千円
[スケジュール]	

事業シート(令和4年度決算)

事業名	31315 高齢者いきがいつくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	3	老人福祉費					
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 余暇を利用した野菜の栽培や他の農園利用者とのふれあいを通じて、健康で明るく生きがいのある生活を送れるようにする。 高齢者等の健康増進や心身のリフレッシュを図る。 地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画の促進を図る。 敬老の日にあわせて祝品を贈呈し、高齢者の長寿を祝う。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、農園を無償で貸与する。 65歳以上及び身体障害者手帳等を所有する市民に対し、指定温泉保養施設等利用料の半額(年間20枚の助成券を交付)を助成する。 高齢社会を支える上で大きな役割を担っている老人クラブに対し、高齢者の生きがいと健康づくり、福祉の向上のために助成することにより、各種活動の育成、支援を行う。 安否確認を兼ねて、手渡し等による敬老祝品や祝状の配付を行う。 健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会による協議、高齢者福祉全般にかかる制度周知等
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	52.8%	44.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		40,152	31,093	37,332	37,332	32,095	1,002
特定財源	国費()						
	県費(高齢者在宅福祉事業費 2/3)	4,600	4,872	4,500	4,500	5,057	185
	その他(区市町村振興協会交付金 他)		5,089			8,408	3,319
一般財源		35,552	21,132	32,832	32,832	18,630	△ 2,502
個票枝番	主な事業内容						
	いきいき健康農園の管理運営	1,498	1,355	598	598	503	△ 852
	老人クラブ活動費助成	12,100	11,913	12,000	12,000	11,760	△ 153
	温泉保養施設等利用費助成	25,000	16,444	23,000	23,000	18,234	1,790
	敬老祝品、祝状の贈呈	1,200	979	1,200	1,200	1,198	219
	老人福祉計画等の策定に向けた調査分析						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		41,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
37,032	38,032	38,032	700	
4,512	4,500	4,500	0	
237				
32,283	33,532	33,532	700	
査定額	説明			
598				
11,760				
22,000				
1,250				
2,000	介護保険事業特別会計から移行			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園(263区画)を260人に貸与 補助金受領を代行する各温泉保養施設等に利用料の半額を補助 温泉施設利用券交付者数6,642人 新型コロナウイルス感染症防止のための施設の休館や利用の自粛などにより利用者が減少 市連合長寿会に対する支援(会員及び各区、単位クラブに対する活動費助成) 米寿の方には民生児童委員の協力を得て、訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈 740人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブは、高齢者数の増加に対して新規加入者が少なくなっており、連合長寿会加入者や単位クラブの減少が課題となっている。 健康で生きがいを持って生活するために、地域とのつながりも深めながら、連合長寿会への加入メリットを活かした活発な活動に向けた取り組みが必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ活動費補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。 温泉保養施設等利用費助成の見直しを含め、元気な高齢者を対象とした施策を検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、4か所の農園(165区画)を162人に貸与 補助金受領を代行する各温泉保養施設等に利用料の半額を補助 温泉施設利用券交付者数7,173人 市連合長寿会に対する支援(会員及び各区、単位クラブに対する活動費助成) 米寿の方には民生児童委員の協力を得て、訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈 808人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブは、高齢者数の増加に対して新規加入者が少なくなっており、連合長寿会加入者や単位クラブの減少が課題となっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブの活動について、組織及び事業の継続を支援するとともに、支援方法の見直しを検討する。 温泉保養施設等利用費助成の見直しを含め、元気な高齢者を対象とした施策を検討する。 老人福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定に関する調査分析を進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和4年度決算)

事業名	31316 介護人材確保事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 福祉・医療分野への情報通信技術・AIの導入を促します
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	社会福祉費		根拠計画		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	3	老人福祉費						
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護事業所への新規就労者の掘り起こしや介護のイメージアップ等により、不足する介護人材を確保する。	概要	・介護人材の確保促進に対する支援 ・介護職員初任者研修などの受講に対する支援 ・介護支援専門員再就業に対する支援(R2～) ・支所地域における介護に関する入門的研修の開催(R4～) ・支所地域訪問介護サービス等確保に関する支援(R4～) ・介護施設等の相互応援協定に関する支援(R4～)
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,450	228	6,700	10,300	5,428	5,200
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,450	228	6,700	10,300	5,428	5,200
個票枝番	主な事業内容						
	介護人材の確保に対する支援	1,450	228	800	800	599	371
◎ 1	支所地域における介護入門的研修の開催			900	900	675	675
◎ 2	支所地域訪問介護サービス等確保に関する支援			5,000	5,000	3,168	3,168
◎ 3	介護施設等の相互応援協定に関する支援				3,600	986	986
	介護専門職を目指す学生に対する支援						

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
14,610	8,480	8,480	1,780
14,610	8,480	8,480	1,780
査定額	説明		
680			
1,100			
4,000			
1,500			
200			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・介護人材の確保及び離職防止を目的とした事業に対する助成 0件 ・介護職員初任者研修の受講に要した経費に対し、40千円を上限に助成 9件 ・離職中の介護支援専門員が再就業する際に必要となる資格更新費用の助成 0件
評価等	・不足する介護人材の確保に向け、県や近隣市村及び関係団体と連携した人材確保策の検討が必要である。 ・制度の利用促進に向け、より利用しやすい制度への改善や、介護事業所等を通じた事業のPRIに努める。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・制度の利用促進に向けた周知を行い、介護人材の確保に努める。 ・利用実績のない補助制度の検証及び、利用促進に向けた制度改善に努める。 ・サービス提供事業者の少ない支所地域へのサービス確保に努める。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・支所地域(荘川・朝日・上宝)での介護に関する入門的研修を実施 ・介護人材の確保及び離職防止を目的とした事業に対する助成 1件 ・介護職員初任者研修の受講に要した経費に対し、40千円を上限に助成 3件 ・離職中の介護支援専門員が再就業する際に必要となる資格更新費用の助成 0件 ・支所地域への訪問サービス実施に対する助成 40件 ・介護施設等の相互応援協定に基づく職員派遣に対する助成 9件
評価等	・不足する介護人材の確保に向け、県や近隣市村及び関係団体と連携した人材確保策の検討が必要である。 ・制度の利用促進に向け、より利用しやすい制度への改善や、介護事業所等を通じた事業のPRIに努める。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・制度の利用促進に向けた周知を行い、介護人材の確保に努める。 ・利用実績のない補助制度の検証及び、利用促進に向けた制度改善に努める。 ・サービス提供事業者の少ない支所地域へのサービス確保に努める。 ・若者の介護事業所への就労につながる事業について検討を進める。

担当課 予算要求 ポイント	・介護施設運営法人における新型コロナウイルス感染症発生時の相互応援派遣に必要な経費を計上 ・介護専門職を目指す学生に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	31316 介護人材確保事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	1 支所地域における介護入門的研修の開催		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	3		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	社会福祉費	内線	2956
			<input type="checkbox"/>		目	3	老人福祉費	作成年月	R5.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	不足する訪問介護員等の介護人材の育成	概要	支所地域における介護入門的研修の実施
----	--------------------	----	--------------------

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

査定額	当初	900
主な経費	支所地域における介護入門的研修の開催委託	
対前年度増減額(当初予算)		900

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	900
	繰越	
	補正等	
	最終	900
決算額		675
対前年度増減額(決算)		675

R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,100
主な経費	支所地域における介護入門的研修の開催委託	
対前年度増減額(当初予算)		200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	①研修実施【新規】 支所地域における介護に関する入門的研修を研修実施機関に委託し実施する。
[スケジュール]	R4.4～ 3回実施

事業実績、評価等	
[事業実績]	支所地域(荏川・朝日・上宝)での介護に関する入門的研修を実施
[評価等]	研修参加者からは好評な意見を多くいただいた。就業へ繋がることはなかったが、引き続き介護職への関心を高める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	①研修実施 支所地域における介護に関する入門的研修を研修実施機関に委託し実施する。 丹生川、久々野、清見で開催
[スケジュール]	R5.4～ 3回実施

主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	31316 介護人材確保事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	2 支所地域訪問介護サービス等確保に関する支援		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	3	民生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	社会福祉費	内線	2956	
			<input type="checkbox"/>		目	3	老人福祉費	作成年月	R5.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	特に介護人材不足、介護サービス不足が顕著に表れている支所地域での不足の解消を図る。	概要	訪問介護等サービスが特に不足している地域にサービスを提供した事業所に対する助成
----	---	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

査定額	当初	5,000
主な経費	訪問介護等サービスが特に不足している地域にサービスを提供した事業所に対する助成	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	5,000
	繰越	
	補正等	
	最終	5,000
決算額		3,168
対前年度増減額(決算)		3,168

R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	4,000
主な経費	訪問介護等サービスが特に不足している地域にサービスを提供した事業所に対する助成	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	①対象事業者 介護保険法に基づく訪問介護等サービスを提供する、訪問介護事業所、訪問入浴事業所、訪問看護事業所、訪問リハビリ事業所 ②対象地域 荘川地域、高根地域、上宝地域 丹生川地域(久手地区のみ)、清見地域(巢野俣・櫛谷・大原・江黒・大谷・上小島地区のみ)、朝日地域(一之宿・西洞・宮之前・桑之島・胡桃島地区のみ) ③補助額 サービス提供を行った地域数(1日単位)×補助単価3,000円
[スケジュール]	R4.4～

事業実績、評価等	
[事業実績]	4事業所
[評価等]	支所地域へ訪問サービスを行う事業所の燃料費等負担軽減を行うことにより、継続的なサービス提供を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	①対象事業者 介護保険法に基づく訪問介護等サービスを提供する、訪問介護事業所、訪問入浴事業所、訪問看護事業所、訪問リハビリ事業所 ②対象地域 荘川地域、高根地域、上宝地域 丹生川地域(久手地区のみ)、清見地域(巢野俣・櫛谷・大原・江黒・大谷・上小島地区のみ)、朝日地域(一之宿・西洞・宮之前・桑之島・胡桃島地区のみ) ③補助額 サービス提供を行った地域数(1日単位)×補助単価3,000円
[スケジュール]	R5.4～

主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	31316 介護人材確保事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	3 介護施設等の相互応援協定に関する支援		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	3		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	社会福祉費	内線	2956
			<input type="checkbox"/>		目	3	老人福祉費	作成年月	R5.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	新型コロナウイルス感染者の発生により介護サービスの維持が困難になった場合に備え、介護事業所同紙による職員派遣の仕組みを構築し、サービスを提供の継続を図る。	概要	介護施設を運営する法人と市が連携協定を締結し、職員を派遣する仕組みを構築するとともに、職員を慰労し法人間相互の助け合いを円滑にするため支援を実施
----	---	----	--

[参考] R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

査定額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	3,600
	最終	3,600
決算額		986
対前年度増減額(決算)		986

R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,500
主な経費	・補助金	
対前年度増減額(当初予算)		1,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	協定締結法人 6法人 派遣登録者 32人 派遣日数 2日
[評価等]	新型コロナウイルス感染症の蔓延により運営が困難となった介護事業所へ、応援協定を締結している別法人から職員派遣を行い、サービス提供の継続を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	飛騨圏域に所在する介護施設において新型コロナウイルス感染者の発生により介護サービスの維持が困難になった場合に、介護事業所同士による職員派遣の仕組みを構築するとともに、こうした取組を行う介護事業所を支援する。
[スケジュール]	

事業シート(令和4年度決算)

事業名	31317 介護保険施設等運営費助成事業	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略		
			項	1	社会福祉費		根拠計画		
			目	3	老人福祉費				
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・燃料価格高騰等の影響を受けながらもサービスの提供を継続している介護保険事業所等の負担を軽減し、良質なサービスを継続できるよう支援する。	概要	・利用人数等の実績に応じて光熱費、訪問及び利用者の送迎等に使用するガソリン代の高騰分に対する支援
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
					37,000	30,115	30,115
特定財源	国費(介護保険施設等運営支援事業費 10/10)				29,000	29,000	29,000
	県費()						
	その他()						
一般財源					8,000	1,115	1,115
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	燃料価格高騰等の影響を受ける介護施設等に対する助成				37,000	30,115	30,115

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
			0
査定額		説明	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(*)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・介護施設等の光熱費、ガソリン代の高騰分に対する助成 156事業所
評価等	・助成により介護保険事業所等の負担を軽減し、安定的なサービスの提供を図った。今後も価格高騰の状況及び、市内介護事業所の運営への影響を注視する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	31317 介護保険施設等運営費助成事業	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	1 燃料価格高騰等の影響を受ける介護施設等に対する助成		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	社会福祉費	内線	2956	
		<input type="checkbox"/>		目		3	老人福祉費	作成年月	R5.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・燃料価格高騰等の影響を受けながらもサービスの提供を継続している介護保険事業所等の負担を軽減し、良質なサービスを継続できるよう支援する。	概要	・利用人数等の実績に応じて光熱費、訪問及び利用者の送迎等に使用するガソリン代の高騰分に対する支援を実施
----	--	----	---

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

査定額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	37,000
	最終	37,000
決算額		30,115
対前年度増減額(決算)		30,115

R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	利用人数等の実績に応じて光熱費、訪問及び利用者の送迎等に使用するガソリン代の高騰分に対する支援 入所: 2,500円/利用者1人あたり 通所: 1,000円/利用者1人あたり 訪問: 200円/利用者1人あたり 居宅: 200円/支援員1人あたり 156事業所
[評価等]	介護保険事業所等の負担を軽減し、安定的なサービスの提供を図ることができた。今後も価格高騰の状況及び、市内介護事業所の運営への影響を注視する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業シート(令和4年度決算)

事業名	31320 高齢者等住宅改造助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画 老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	老人福祉費					
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者の日常生活に支障の少ない住宅整備を促し、住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるように生活の維持向上と自立の助長を図る。	概要	・高齢者世帯等の住宅改造及び屋根融雪装置設置に対する助成 ・住宅のバリアフリー改修に対する助成(～R4)
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		443,043	349,825	98,000	113,000	112,841	△ 236,984
特定財源	国費(高齢者等住宅改造助成事業費 10/10)	242,278	207,627				△ 207,627
	県費()						
	その他(県市町村振興協会交付金)		15,608			13,855	△ 1,753
一般財源		200,765	126,590	98,000	113,000	98,986	△ 27,604
個票枝番	主な事業内容						
	住宅改修、屋根融雪装置設置に対する助成	62,000	43,990	28,000	43,000	41,892	△ 2,098
	住宅のバリアフリー改修に対する助成	380,000	304,792	70,000	70,000	70,949	△ 233,843

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		28,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
44,000	32,000	32,000	△ 66,000	
44,000	32,000	32,000	△ 66,000	
査定額	説明			
32,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・住宅改修 107件、住宅改造自己負担助成 145件、屋根融雪 29件 ・高齢者住宅バリアフリー改修助成 852件
評価等	・要介護状態にある高齢者が住宅改造を行うことにより、在宅生活の継続、安全安心な生活の確保ができています。 ・R2.9からR4.3までの期間、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う景気対策として、高齢者住宅バリアフリー改修助成の補助率、補助限度額の引き上げを実施したことにより、利用者数、助成額ともに大幅に増加した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・高齢化の進展により、事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。 ・高齢者住宅バリアフリー改修については、市内経済の活性化及び高齢者住宅のバリアフリー化推進に寄与し、一定の役割は終わったものと考えられることからR4年度で予定どおり終了とし、市民への周知を丁寧に行う。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・住宅改修 57件、屋根融雪 99件 ・高齢者住宅バリアフリー改修助成 254件
評価等	・要介護状態にある高齢者が住宅改造を行うことにより、在宅生活の継続、安全安心な生活の確保ができています。 ・R3年度の豪雪による影響で屋根融雪装置の設置件数が大幅に増加した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・高齢化の進展により、事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。 ・高齢者住宅バリアフリー改修については、市内経済の活性化及び高齢者住宅のバリアフリー化推進に寄与し、一定の役割は終わったものと考えられることからR4年度で予定どおり終了とする。

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	31335 老人福祉施設整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		根拠計画		老人福祉計画・介護保険事業計画	
			目	3	老人福祉費					
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・老人福祉施設の整備に対し助成を行い、高齢者福祉の充実を図る。	概要	・介護保険施設等の整備に対し、補助金を交付する。
----	---------------------------------	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		35,700	0		7,730	0	
特定財源	国費(老人福祉施設整備事業費 10/10)	35,700	0		7,730	0	
	県費(老人福祉施設整備事業費 10/10)						
	その他()						
一般財源			0		0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	地域介護・福祉空間整備等補助金	35,700	0		7,730	0	
	地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金						

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
55,151	41,151	41,151	41,151
55,151	41,151	41,151	41,151
0	0		
査定額	説明		
41,151			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・国庫補助不採択により執行なし
評価等	・非常用自家発電設備の整備8施設を予定していたが、R3はコロナ対策経費を優先して国庫補助採択が行われたことから市内施設で採択がなされなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・今後も必要に応じて施設整備にかかる費用助成を実施する。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・半導体不足により、事業の年度内完了が見込めなくなったことから、令和5年度へ繰り越し事業を実施する。
評価等	・半導体不足により物品の納期が大幅に遅れたことにより、年度内の事業完了ができなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input checked="" type="checkbox"/> R5完了予定 ・繰越事業についてはR5.6完了する。 ・今後も必要に応じて施設整備にかかる費用助成を実施する。

担当課 予算要求 ポイント	・グループホーム整備等の助成に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度決算)

事業名	31345 老人福祉施設管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	社会福祉費		老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	老人福祉費		根拠計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・老人福祉施設を適切に運営及び維持管理することで、老人福祉施設利用者等の安全快適な施設利用の促進を図る。	概要	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託 ・施設の維持管理・改修、老朽化による備品更新
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		114,680	114,432	96,844	102,164	100,689	△ 13,743
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(老人福祉センター使用料、過疎対策事業債 等)	15,804	14,725	804	804	939	△ 13,786
一般財源		98,876	99,707	96,040	101,360	99,750	43
個票枝番	主な事業内容						
	老人福祉施設の管理運営	88,447	88,358	87,974	91,944	90,569	2,211
	施設整備	25,333	25,293	8,870	10,220	10,120	△ 15,173

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		112,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
114,474	117,494	117,494	20,650	
939	17,904	17,904	17,100	
113,535	99,590	99,590	3,550	
査定額	説明			
92,894				
24,600				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営等 21施設の維持管理業務を指定管理者へ委託 利用者数91,816人 ・荏川デイサービスセンター給湯器更新工事、荏川デイサービスセンター屋根塗装等改修工事等
評価等	・指定管理者により事業効率化やコスト縮減等が図られており、民間に蓄積されたノウハウを活かした円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が今後も必要である。 ・施設の老朽化により、改修の必要な箇所が増加傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営等 21施設の維持管理業務を指定管理者へ委託 利用者数96,439人 ・山王福祉センター冷温水機電気操作盤取替工事、清見福祉センター空調設備更新工事等
評価等	・指定管理者により事業効率化やコスト縮減等が図られており、民間に蓄積されたノウハウを活かした円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が今後も必要である。 ・施設の老朽化により、改修の必要な箇所が増加している。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに